

# 農 研 速 報

平成 29 年 2 月 20 日 発行  
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(2月17日現在, 龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育ステージ	対平年遅速 (茎立期の予測)	生育(作柄・品質)概況	備 考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11 月 10 日播種 小麦 (さとのそら) 六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール) 二条大麦 (ミカモゴールデン)	幼穂形成期	2日早い	<p>龍ヶ崎市における, 1 月第 6 半旬～2 月第 3 半旬の気象と麦類生育概況は, 下記のとおりである。</p> <p>【気象】 気 温: 平均気温は, 平年より 0.6℃～2.3℃高く推移した(図 1)。 降 水 量: 平年比 8%とほとんど降雨はなかった(図 2)。 日照時間: 平年比 130%と平年より長かった(図 3)。</p> <p>【生育】 生育速度: 平均気温が平年並～高く推移したため, 11 月 10 日播種は 2 日～5 日早くなった。また, 11 月 21 日播種の小麦は平年並となった。</p> <p>草 丈: 11 月 10 日播種は平年並～やや長くなった。11 月 21 日播種小麦は平年並となった(表 1)。</p> <p>茎 数: 11 月 10 日播種の小麦と六条大麦は平年並, 二条大麦はやや多くなった。11 月 21 日播種小麦はかなり多くなった(表 1)。</p> <p>葉 色: 11 月 10 日播種の「カシマムギ」は平年より淡く, その他は平年並となった。11 月 21 日播種の小麦は, かなり濃くなった 1)。</p> <p>写真 1, 2 に 2 月 17 日現在の所内麦類の生育状況を示した。</p> <p>【注釈】 1) 対平年遅速は, 主稈長から予測される茎立期をもとに算出した。</p>	<p>適期に効果的な追肥ができるよう, 準備を始める。</p> <p>①生育量が不足している場合は, <b>収量向上</b>効果の高い「<b>茎立期</b>」に追肥する。</p> <p>②生育量が確保できている場合は, <b>タンパク</b>や<b>千粒重向上</b>効果の高い「<b>出穂 15 日前(小麦)</b>」「<b>出穂期(六条大麦)</b>」に追肥する。</p> <p>③生育量が過剰な場合は原則無追肥とする。</p>
	11 月 20 日播種 小麦 (さとのそら)	幼穂形成期	2日早い		

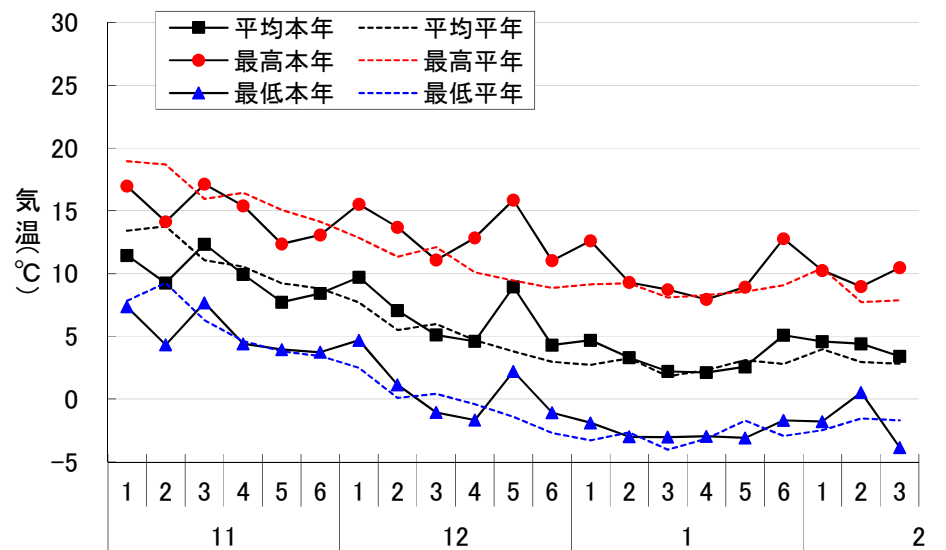


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)

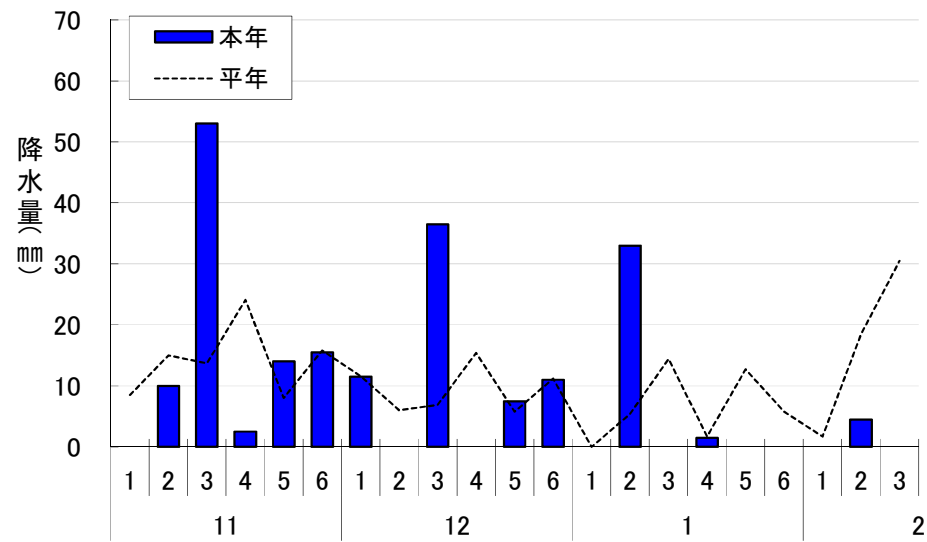


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)

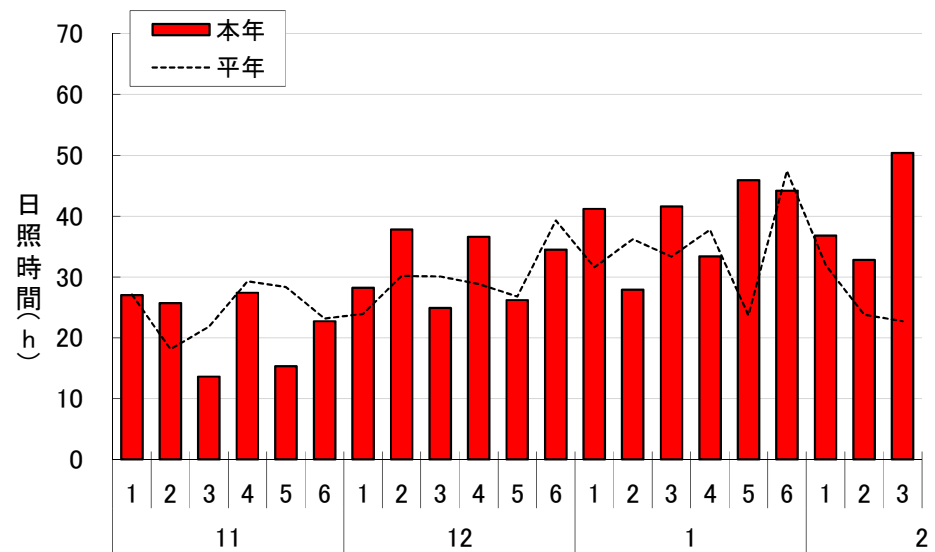


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)

表1 輪換畑における麦類の生育(龍ヶ崎市, 水田利用研究室)

平成29年2月17日現在

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	主稈葉数			主稈長			主稈幼穂長			草丈			茎数			葉色		
			本年値 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)	平年差
11. 10	小麦	さとのそら	7. 5	7. 2	0. 3	5. 1	4. 1	125	1. 3	1. 0	121	13. 6	12. 3	110	2, 030	1, 928	105	50. 2	48. 1	2. 1
	六条大麦	カシマムギ	7. 3	6. 6	0. 7	6. 0	4. 5	132	2. 7	2. 3	117	12. 1	11. 5	105	1, 357	1, 373	99	44. 3	51. 7	-7. 3
		カシマゴール	7. 9	7. 2	0. 7	6. 3	5. 4	117	3. 1	2. 4	127	15. 5	12. 9	120	1, 950	1, 758	111	38. 3	39. 9	-1. 6
	二条大麦	ミカモゴールデン	7. 2	6. 9	0. 3	8. 1	7. 0	115	3. 3	2. 7	125	19. 6	15. 6	126	2, 350	1, 991	118	43. 3	41. 1	2. 2
11. 21	小麦	さとのそら	5. 4	5. 7	-0. 3	3. 7	3. 2	115	1. 0	0. 6	171	9. 7	9. 5	102	1, 670	1, 072	156	57. 0	46. 9	10. 1

## 【耕種概要】

1) 圃場来歴: 転換3年目(前作大豆)

2) 播種期: 平年の播種期は11月9日, 21日

3) 播種量: (小麦・六条) 0. 8kg/a, (二条) 1. 0kg/a

4) 播種様式: 条間30cm, ドリル播き(シーダーテープによる)

5) 基肥量: N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0. 8-1. 2-1. 1kg/a

6) 麦踏み: 11月10日播種は平成28年12月19日, 11月21日播種は平成29年1月10日に実施

7) 苗立率: 11月10日播種は平成28年11月28日, 11月21日播種は平成28年12月12日調査

## 【平年値】

平成23~27年播種の5ヵ年の平均値

表2 主稈長から予測した茎立期

平成29年2月17日現在

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	予測茎立期					平年差 (月. 日)
			低温 (月. 日)	やや低温 (月. 日)	平年並 (月. 日)	やや高温 (月. 日)	高温 (月. 日)	
11. 10	小麦	さとのそら	3. 26	3. 21	3. 18	3. 14	3. 11	2
	六条大麦	カシマムギ	3. 21	3. 17	3. 13	3. 10	3. 7	5
		カシマゴール	3. 18	3. 14	3. 10	3. 8	3. 6	3
	二条大麦	ミカモゴールデン	3. 10	3. 7	3. 4	3. 1	2. 28	2
11. 21	小麦	さとのそら	3. 31	3. 27	3. 22	3. 19	3. 16	2

## 【注釈】

1) 低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は, 調査日以降の平均気温が平年値より-2℃, -1℃, ±0℃, +1℃, +2℃で推移した場合を示す。

2) 平年値は表1に準じる。平年差は, 主稈長の本年値と平年値から算出した茎立期の差を示す。

3) 茎立期と出穂期の予測は, 農業研究所ホームページ(下記URL)から表計算ソフトのファイルをダウンロードして行う。

<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>



写真1 所内小麦の生育状況(2月 17 日撮影、左から 11/10 播種 さとのそら、11/21 播種 さとのそら)





写真2 所内大麦の生育状況(2月17日撮影、左上 11/10 播種 カシマムギ、右上 11/10 播種 カシマゴール、左下 11/10 播種 ミカモゴールデン)